

佐賀第2工場建設を決定

工場立地協定を締結

ポラテック

ポラテック（埼玉県越谷市、中内晃次郎社長）は、ポラテック西日本の佐賀工場の工場増設を決め、20日に佐賀県、唐津市と工場立地協定を締結したことを明らかにした。20億2000万円を投資し、現在の構造材加工月間能力1万坪を2万5000坪に拡大する。新設する第2工場は、2021年8月稼働を計画している。

ポラテックは、プレカ	建設時から隣地の購入	力は1万5000坪上	ク全体の構造材加工能
ット最大手で、構造材	を計画しており、第1	乗せする。	力は19万1000坪
加工能力は5工場で17	工場が順調に加工実績	投資額は20億2000	と、さらに拡大するこ
万6000坪に達す	を高めていることで第	0万円、内訳は土地	となる。
る。今回、佐賀工場の	2工場の建設を決め、	3億2000万円、建	なお、同社の8月度
第1工場に隣接する3	佐賀県、唐津市と工場	屋10億円、設備7億	のプレカット事業は、
万6587平方メートルの土	立地協定を結んだ。第	円。23年8月に新規で	構造材加工実績10万2
地を取得し、約1万7	1工場と合わせると敷	地元から27人を雇用す	722坪（前年同月比
000平方メートルの工場棟	地面積は7万4178	る予定だ。	5・7%増）、羽柄材
を建設する。佐賀工場	平方メートルとなり、加工能	これによりポラテッ	6万7895坪（同3



2期工事の土地を新たに購入した

・8%増）、合板5万坪、羽柄材3923坪、合板2384坪。北大路康信専務は「九州での事業は順調に進んでおり、住宅業界のために新工場を建設する。熊本地震のような地震でも安心安全な木造住宅を供給していきたい」と話している。

0坪（同34・6%増）で、比率は10・2%と2カ月連続で10%を超えた。佐賀工場の8月度の加工実績は、構造材5407坪、羽柄材3923坪、合板2384坪。北大路康信専務は「九州での事業は順調に進んでおり、住宅業界のために新工場を建設する。熊本地震のような地震でも安心安全な木造住宅を供給していきたい」と話している。